

外 来 診 療 担 当 医 表							
網かけ	のところが紹介予約診療担当医です。						八戸市立市民病院（令和2年8月現在）
担 当 科	診察室	月	火	水	木	金	備 考
消化器科・内科	1		佐藤 真広	高橋 貴一	佐藤 真広	佐藤 真広	(水)5番、14:00～15:00
	2	岩崎 隆雄	岩崎 隆雄	岩崎 隆雄	大学派遣医		
	3	荒井 壮	高橋 貴一	荒井 壮	高橋 貴一	荒井 壮	
	4	沖 元二		沖 元二	沖 元二		
	5	赤坂 明日香	赤坂 明日香	派遣医		赤坂 明日香	
内分泌糖尿病科・内科	6	牧田 興志	牧田 興志	牧田 興志	牧田 興志	牧田 興志	
	7	森山 貴子	森山 貴子	森山 貴子	森山 貴子	森山 貴子	
	8	工藤 貴徳	工藤 貴徳	工藤 貴徳	工藤 貴徳	工藤 貴徳	
	9		大学派遣医			大学派遣医	
神 経 内 科	10	奥島 敏美	奥島 敏美	奥島 敏美	木村 健介	奥島 敏美	
	11	田野崎 真人	田野崎 真人	田野崎 真人	田野崎 真人	大学派遣医 木村 健介	
循環器科・内科	13		長谷川 一志	長谷川 一志	長谷川 一志		13番、午前のみ
	16	遠藤 知秀 長谷川 一志	成田 憲紀	松井 宏光 遠藤 知秀	成田 憲紀	松井 宏光 遠藤 知秀	
呼吸器科・内科	14	白鳥 俊博	熊谷 美香	熊谷 美香	熊谷 美香	鈴木 幸雄	(木)15番、午前のみ
	15	安ヶ平 英夫	鈴木 幸雄	白鳥 俊博	安ヶ平 英夫	安ヶ平 英夫	
総 合 診 療 科		坂本 拓矢	坂本 拓矢	坂本 拓矢	坂本 拓矢	坂本 拓矢	
外 科	1	水野 豊		三浦 一章	水野 豊		(月)4番、午前のみ (水)1番、第2、4週の午前のみ (木)3番、午前のみ
	2	平間 公昭	松村 宗幸	水野 豊	平間 公昭		
	3	中山 義人	佐藤 智行	丸山 祥太	高橋 淑郎	丸山 祥太	
	4	宮崎 勇希		吉田 諭		吉田 諭	
乳 腺 外 科	1		清原 博史	清原 博史		清原 博史	(火)4番、現在休診中 (水)1番、午後から
	4		大学派遣医				
血 管 外 科	2					濱田 庸	午前のみ
小 児 外 科	3		佐藤 智行				診療受付時間 13:30～15:30
形 成 外 科	4				大学派遣医		午前のみ
泌 尿 器 科	5	明円 真吾	田中 峻希	田中 峻希		田中 峻希	(火)午後、手術のため休診 (金)午後、手術のため休診
	6	坂上 里絵	坂上 里絵	明円 真吾	(手術日)	明円 真吾	
心 臓 血 管 外 科	7		小野 裕造	小野 裕造			
	8	(手術日)	河原井 駿一	河原井 駿一	(手術日)	(手術日)	
			青木 哉志	青木 哉志			
呼 吸 器 外 科	7	三井 匡史			栗原 伸泰		
	8	栗原 伸泰	(手術日)	(手術日)	三井 匡史	(手術日)	
		渡邊 伸之助			出村 遼		
脳 神 経 外 科	9	鈴木 一郎		川村 強	派遣医	川村 強	(木)10番、第2、4週でんかん外来(午後) (木)10番、漢方外来(第5週休診) (金)9番、第2週休診 (金)10番、第4週休診
	10	川村 強	(手術日)	鈴木 一郎	川村 強	鈴木 一郎	
整 形 外 科	11	新戸部 陽士郎 派遣医	能見 修也 飯尾 浩平	飯尾 浩平	新戸部 陽士郎 新戸部 陽士郎	能見 修也	(月)11番午後、第2、4週のみ (金)13番午後、第4週のみ
	12	大石 裕誉 沼沢 拓也	大石 裕誉		小野 浩弥 大石 裕誉		
	13			沼沢 拓也	沼沢 拓也	派遣医	
歯 科 口 腔 外 科	1	榑 宏剛 長内 俊之	榑 宏剛 長内 俊之	榑 宏剛 長内 俊之	榑 宏剛 長内 俊之	榑 宏剛 長内 俊之	第3金曜日、専門外来(咬合異常・不正咬合) 火・水曜日、手術日
	2	湊 敬廣	泉 聖也	田中 宏典			
産 婦 人 科	3	田中 創太	吉田 瑠子	葛西 剛一郎	湊 純子	葛西 亜希子	
	4	河野 順子	河野 順子	河野 順子	佐藤 壮樹	橋本栄文	
眼 科	5	齋藤 桂子 木村 聡	木村 聡 齋藤 桂子	齋藤 桂子 木村 聡	木村 聡 齋藤 桂子	齋藤 桂子 木村 聡	午後、専門外来(予約制)
	6	鈴木 豊	小山石 隼	鈴木 豊	神経外来	鈴木 豊	
	7	金城 学	金城 学	差波 新	差波 新	金城 学	
	8	急患再来	急患再来	急患再来	伊藤 裕也	急患再来	
精 神 神 経 科	1	平野 敬之	平野 敬之	平野 敬之	平野 敬之	平野 敬之	毎週火・水・木、9～11時は児童思春期外来(新患は、木曜日1名のみとなります。) (金)2番、第1週のみ
	2		吉田 恵心	吉田 恵心	吉田 恵心	大学派遣医	
	7	小田桐 元	小田桐 元	小田桐 元	小田桐 元	小田桐 元	
耳 鼻 咽 喉 科	3	去石 巧 野呂 雅司 三國谷 由貴	去石 巧 野呂 雅司 三國谷 由貴		去石 巧 野呂 雅司 三國谷 由貴	去石 巧 野呂 雅司 三國谷 由貴	交替で1診体制 (水)手術日のため休診 診療受付時間は10:00まで
	4			大学派遣医			
	5	村井 孝弥	村井 孝弥	村井 孝弥	村井 孝弥	村井 孝弥	
皮 膚 科	6						(水)午後、脱毛外来(予約制) 予約のない方の受付は8:15～11:00まで
放 射 線 科	5		松倉 弘明 松倉 理佳子		松倉 弘明 松倉 理佳子		
	6						
緩 和 医 療 科	6	大里 雅之		大里 雅之		大里 雅之	午前中のみ
救 命 救 急 科		野田頭 達也 今野 慎吾 坂本 拓矢 鈴木 一郎 木村 健介 其輪 啓太 赤坂 明日香 十倉 知久 近藤 英史 伊沢 朋美 田中 航 森 仁志 後村 拓真 山端 裕貴 小野 文子 鈴木 航洋 横森 良平 長沖 雄介 石橋 伸幸 大向 功祐					

紹介予約専用電話 **0178-72-5000**

＊ 紹介予約電話受付時間 **午前8:15～午後5:00**(土・日・祝日・年末年始は除く。)

＊ 休診日:土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)

医療機関の皆様へ

当院医師へご用の場合は**0178-72-5111(代)**へ、 急患室にご用の場合は、【電話】**0178-72-5104、【FAX】0178-72-5106**へお願いいたします。

八戸市立市民病院地域医療連携室だより

第 51 号

発行／令和2年8月吉日

八戸市立市民病院 地域医療連携室

〒031-8555 八戸市田向3丁目1-1

電話 0178-72-5237 FAX 0178-72-5222

発行責任者／水野 豊

地域医療連携室副室長就任挨拶

副院長兼消化器科部長兼地域医療連携室副室長 沖 元二

この度地域医療連携室副室長を拝命した沖と申します。

当院の理念は「市民の生命と健康を守るため、常に医療の質の向上に努め、患者中心の恕(おも)

いやりのある医療を提供する」というものです。この恕いやりというのは論語のことばを出典としており、「己の欲せざる所は、人に施すこと勿れ」ということを意味しているそうです。相手の立場になって考えると言い換えてもいいかもしれません。患者の利益のためには医療者間でも恕いやりを持ちお互いの立場を理解することが必要ですが、立場が異なれば見方が変わるのもまた自然なことだと思います。意思疎通を図り患者中心の医療を実現していくことも連携室の重要な務めの一つと考えています。

医療行政の変化やICTの活用などにより、地域連携の姿も変容していきますが、如何に変容しようとも連携するのは結局は人ですので、意思疎通が図られ連携がうまくいくかどうかは歴代の室長が強調するように「顔の見える連携」ができるかどうかにかかっていると思います。本来はどのような場合でも同じ対応であるべきですが、親しい関係性があれば連携はよりスムーズなのは間違いありません。八戸市民病院では年に一度、地域の医療機関の方々を招いて医療連携懇談会を催しております。私も何年か前から参加させていただいているのですが、そこで様々な方々とお話する機会を得て、診療情報提供書のやり取りとはまた異なる交流の良さを実感しています。是非多くの方にご参加いただきたいと思います。お待ちしております。

地域完結型医療・地域包括ケアシステムを構築していくのに伴い、地域連携はこれから益々重要になってくると思われます。地域の医療関係者の皆様と八戸市立市民病院との連携をスムーズにすることでそれぞれの強みを生かして病院の理念である「医療の質を向上させ」「市民の生命と健康を守る」ことに貢献できるよう、室長や室員と力を一つにしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



「感染対策室」の活動紹介

八戸市立市民病院 感染対策室

当院では今年の4月から「感染対策室」が新設されました。室員は5名でうち2名は兼任であり、病院の中ではかなり小さな部門です。しかしながら活動範囲は広く、薬剤耐性菌や医療関連感染サーベイランス、抗菌薬の適正使用支援、手指衛生指導や病室やトイレの清掃手順の作成、さらに県南地域の医療・福祉施設への感染対策支援などの活動をしています。何より、新設早々新型コロナウイルス感染対策に追われていますが、他部門の協力を得ながら、患者さんご家族、ならびに職員を感染から守るため尽力しております。

写真は、医師を対象にした個人防護具使用法の研修風景です。医師をはじめとする医療従事者は患者に接近しなければ医療を提供することができません。そこで、マスクやガウンなどの個人防護具が必要となりますが、実はこの個人防護具、適切に着用しなければ無防備と同じです。さらに、自分自身を汚染しないように取り外すことができなければウイルスに曝露してしまいます。2003年SARSのアウトブレイクのときにも医療従事者が個人防護具を着用していたにもかかわらず感染した事例が多くありました。今回の研修は、より実践に近いものとするため、人形の鼻の脇から蛍光塗料で作製したウイルス飛沫を飛ばし、防護服に付着させました。ウイルスは目に見えないため、可視化することで防護具を外すときの曝露予防を体得できました。

感染症は新型コロナウイルスだけでなく、結核や薬剤耐性菌、麻疹や風疹、疥癬など多種にわたります。地域包括医療が定着した今日では、ひとりの患者さんが複数の施設を利用することが多くなっており、県南地域全体の感染対策の向上が重要です。自施設の問題は地域の問題でもあります。これからも県南地域全体の感染対策活動をすすめてまいりたいと思っております。



地域医療連携室の担当者紹介

グループ名(業務内容)	担当(主たる診療科)	氏名	職種
室長		水野 豊	医
副室長		沖 元二	医
副室長	室統括	松岡 里美	看
退院支援 (退院調整) TEL72-5232	グループ統括	大山 哲子	看
	東3(小児科、婦人科)	代嶋 ゆかり	看
	西5(循環器、心臓血管外科)		
	救命救急センターⅡ	高山 裕美	看
	西3(外科)		
	西6(消化器、緩和医療科、総合診療科)	下村 恵美子	看
	集中治療室		
	東6(外科、泌尿器科)	大前 尚子	看
	周産期センター(産科)		
	救命救急センターⅠ	乙崎 義幸	M
	東4(脳神経外科、神経内科、救命)		
	東5(呼吸器科、耳鼻科)	久保 純子	看
	NICU、GCU(小児科)		
	西4(整形)	黒坂 康人	M
	西7(内分泌糖尿病科、救命科)		
地域連携 (医療、福祉相談) TEL72-5237	入退院支援センター	山下 智恵美	看
	訪問看護受付	深貝 祐子	看
	退院支援業務補助	中村 尚子	看
	グループ統括 外来、就労相談	山下 和成	事
		雫石 智之	M
		柳沢 陽紀	M
		山下 義則	M
	医療相談員兼保安対策員	福村 柚葉	P
		中村 博	他
		古舘 忠孝	他

※職種 医…医師 看…看護師 M…医療社会福祉士 P…精神保健福祉士 事…事務 他…左記以外

